

令和5年度 八代市ケーブルテレビ放送番組審議会感想回答

【指定管理事業者:テレビやつしろ(株)】

行ったつもりの白鳥山 20分

「泉町の奥地ってどんな所?」「五家荘に興味はあるけど遠くて心配」という方に少しでも登山や旅館情報が分かればと思い制作しました。

ちょっと行ってみたいかも?と僅かにでも思っていたら幸いです。

審議員の皆様のご意見を聞き、より多くの人に制作意図を伝えるためにはもっと正確で深い情報を組み込むことが必要だと分かりました。

ケーブルテレビも開局から20年を迎えようとしている中、地域に何か貢献できるような番組制作ができているのか、地域に必要な企業であるのかをしっかりと考え、取材していきます。

日奈久丑の湯祭り 10分

今回の番組「日奈久丑の湯祭り」は、雛祭りや山頭火ウォークなどの取材に日奈久に行った際に地域の人から話は聞き一度は取材したいと思っていた行事の一つでした。

取材にあたって地域の方々の思いや、幅広い年齢の方が地域一丸となって歴史と伝統を次の世代に繋いでいる様子をお届けできればと思います。

内容に関しまして、初めてお祭りを知る人の立場にたってもっとわかりやすい番組づくりを心掛けたと思います。また、今回のご意見を取り入れ日ごろから地域の方とコミュニケーションをとりながらケーブルテレビの強みを活かし、番組の制作が出来るようにしたいと思います。

東陽町敬老会(歌とダンスでお祝い) 21分

この番組を選んだ意図につきまして、コロナ禍においても東陽まちづくり協議会とは連携をとりながら敬老会や文化の祭典などを撮影してきた経緯があり、映像を通しまちづくり協議会の思いをお伝え出来ればと思い選定いたしました。ナレーションや編集について、もっとわかりやすく、見やすくすべきだったと反省しております。ご意見を踏まえより一層、番組制作に精進し、ケーブルテレビならではの番組を少しでも多く発信できるように積極的に番組制作に取り組んで行こうと思います。

道の駅「坂本」4月から復興商店街で営業 20分

2020年7月豪雨水害後の復旧、復興が進む中、坂本町の象徴の一つで道の駅「坂本」は、誰からも愛されていた大切な空間が被災し解体されてなくなるその姿、また多くの人々の想いを、しっかりと記録に残しておかなければという思いから番組を制作しました。

委員の方々から、『番組を見て応援したくなった』『復興に向け頑張っていて欲しい気持ちになった』という意見を頂き、とても嬉しく思いつ同時にこれからの番組制作へのやる気や意欲も湧いてきました、また新たにリニューアルされる際は、是非とも取材に行こうと心待ちにしており、生まれ変わって希望となるであろう道の駅の姿をお伝えし、その喜びを皆で共感できる番組が出来ればと張り切っております。

豪雨水害で失ったものは多くありますが今後も、復興に向けて明るい希望となるような番組を目指し、番組作りに取り組めます。

自主制作番組に対する全体的なご意見につきまして

委員の方々には、お忙しいところ時間を割いて審議用の映像を見て頂き、多くのご意見を出して下さいましたことに心から感謝致します。

それぞれの番組につきまして、地元密着のケーブルテレビならではの取り組みが出来ればと再度認識し、市外への発信、また未来へ残す映像のアーカイブとしての役割であり、貴重な資料映像ともなりますので八代の情報として新たな取り組みも考えながら、幅広く視聴者の方々に見やすく聞きやすい、そして喜んでもらえる番組づくりを目指します。